

日本福祉大学大学院 国際社会開発専攻 博士課程入学希望者のための 研究計画書の書き方セミナー・入学相談会

大学院 福祉社会開発研究科国際社会開発専攻（博士課程）に関心のある方は、お気軽にご参加ください。

概 要

○日時：2026年11月21日（土） 10:00 ～ 12:00 （日本時間）

○会場：Zoom を利用したオンライン開催

- ・博士課程入学希望者のための研究計画書の書き方セミナー・入学相談会 10:00 ～ 12:00
セミナー講師：吉村 輝彦 教授 / 福祉社会開発研究科 国際社会開発専攻長



セミナー概要：今、様々な現場で、「研究の視点」や「研究的思考」が求められています。また、現場での実践を報告することと（研究）論文を書くことは大きく異なります。さらに、博士課程を想定する人にとっては、これから執筆する論文の独自性や新規性が問われます。先行研究では既に何が議論されているのか、また、何が議論されていないのか。そして、どのような理論を背景に物事を捉えていきたいのか。大学院進学（博士課程）を目指す人にとって、大事なステップの一つは、研究計画書の作成です。本セミナーでは、本研究科の学びの実際を伝えながら、研究計画書の作成の方法について考えていきます。

プロフィール：日本福祉大学 大学院国際社会開発研究科・国際福祉開発学部 教授。専門分野は、参加型まちづくり、まちづくりファシリテーション、地域マネジメント、福祉社会開発、国際開発。東京工業大学工学部社会工学科卒業・同大学院博士後期課程修了、博士（工学）。国際連合地域開発センター（UNCRD）研究員を経て、2006年4月より日本福祉大学へ、2013年より現職。対話や交流の「場」と「縁」のデザインとマネジメントを通じたコミュニティづくり、公共的空間を活かしたプレイスメイキングやエリアマネジメント等を通じた創発的まちづくり、場（場所／居場所／舞台／機会）づくりから始まる地域づくり、そのためのビジョンやプロセス、そして、マネジメントのあり方、「地域づくり」と「地域福祉」をいかに架橋していくのかに関心。様々な自治体のまちづくり活動に多様な形で関わる。「理論」や「制度」と「実践」の往還的なプロセスを大事にしている。

◆上記以外の日程では入学相談会を開催しております。その他日程での開催内容については、以下大学院 HP よりご参照ください。

日本福祉大学大学院 HP : <https://www.n-fukushi.ac.jp/gs/admissions/consultation.html>